

原文 (英語): <http://www.go-nagano.net/blog/?p=5965>

2012/3/31 付 “My 5-day Ski and Onsen Trip to Nozawa Onsen

## 私の野沢温泉村スキー温泉旅行

- 当記事の日本語訳を見るには[こちら](#)をクリックしてください (長野県承認リンク) -



写真 1) リニューアルされたレストハウスやまびこ。



写真 2) インタビューに応じてくれたオーストラリアよりお越しのスノーボーダーの Brett と Hayley。

### 野沢温泉村での私のスキー旅行

2011年10月より、私は「信州観光地絆宣言」についてのレポートを3つ書いてきました (レポート1、レポート2、レポート3)。これらのレポートを書いた理由は海外からのお客様に長野に戻って来ていただきたいという願いからでした。今、2011年3月の地震から1年が経ちました。私は、今年のスキー旅行の行き先として、2011年3月の地震で一部被災した野沢温泉を選択し、復興の様子を自分の目で見たいと思い立ちました。実際、3つのレポートを書いているときに、野沢温泉は休暇を過ごす場所としてとても魅力があるように思いました。そして計画を実行に移しました。これは、2012年3月5日から9日にかけての私の野沢温泉村での5日間のスキー旅行のレポートです。

### 「野沢温泉スキー場」とオーストラリアからのお客様へのインタビュー

昼間は、日本で最大級のスキー場である野沢温泉スキー場の広大な斜面でスキーを楽しみました (写真3)。インバウンドの観点からみると、コースの標識やレストランのメニューの大部分が英語に翻訳されており、重要な場内放送は日本語と英語の両方で行われていました。そして、嬉しい驚きとして、海外からのお客様をたくさん見かけしました。

そこで、長坂ゴンドラ駅の前で、オーストラリアからいらしたスノーボーダー、Brett と Hayley にインタビューをしました (写真2)。内容は以下のとおりです。

---

Q (私): 野沢温泉にはどのくらい滞在しますか。

A (Brett と Hayley): 1 週間です。

Q: なぜスノーボードをするのに野沢温泉を選んだのですか。

A: 野沢温泉はよい所で、東京に近く、物価が安い。そして素晴らしい雪と宿があるからです。

Q: どのように野沢温泉を見つけたのですか。

A: インターネットです。

Q: 温泉は入りましたか。

A: はい。すでに 1 軒の外湯に行きました。ここの温泉をととても楽しんでいます。

Q: 実際にいらしてみても、野沢温泉の印象はいかがですか。

A: 人々がフレンドリーで、居心地のよい村です。食事もとてもおいしい。英語を使った標識や絵が多いので、快適に過ごしています。

---

インタビューと写真に快く応じてくれた Brett と Hayley に心より御礼申し上げます。ありがとうございました!

## 美しく生まれ変わった「レストハウスやまびこ」

昼食にレストハウスやまびこに行ってみました (写真 1 と 4)。このレストハウスは 2011 年 3 月の長野県北部地震で被災しましたが、美しくリニューアルされていました。レストハウスの中は大勢のスキーヤー、スノーボーダーで賑わっていました。私は、レストハウスの看板メニューである「野沢菜ステーキライス」を注文しました。お味の方は、その場で焼いてくれるステーキが名産の野沢菜が入ったライスにのっており、ただただおいしかったです。野沢温泉スキー場には、スキーの途中で立ち寄ることができる良質のレストランやカフェが、種類豊富にそろっていました。

## 新しい外湯「ふるさとの湯」

旅の最終日に、「ふるさとの湯」という一番新しい外湯に行ってみました (写真 7)。野沢温泉は 14 の公衆浴場 (外湯) がありますが、ここのお湯は 2011 年 12 月にオープンしたばかりです。ふるさとの湯には、「あつ湯」と「ぬる湯」、そして露天風呂があります。シャワーの数も十分にあり、とても快適に温泉を楽しむことができました。

## おみやげ

おみやげショッピングもアフタースキーの楽しみのひとつです（写真6）。伝統的なあけび蔓細工の「鳩車」は、「三久工芸」というお店で見つけたものですが、今自宅の玄関に飾ってあります。野沢菜漬けは、ご飯にもお茶請けにもよく合い美味です。野沢菜かりんとうは、甘くてカリカリした食感がおいしいです。また、野沢菜に似せた野沢温泉の公式マスコット「ナスキー」はとてもかわいいですね。

## 日本、長野、野沢温泉にお越しください!

旅行中はずっと村内の温泉旅館に宿泊しましたが、とても楽しく過ごすことができました。私は、野沢温泉村は完全に復活し、国内からも海外からもお客様をお迎えできる万全の体制が整っていると確信しました。どうぞお越しになって、すばらしい雪と温泉を体験してください。緑の季節も美しいのでお勧めです!



写真 3) スカイラインコースを滑る私。



写真 4) レストハウスやまびこの「野沢菜ステーキライス」。おいしかったです!

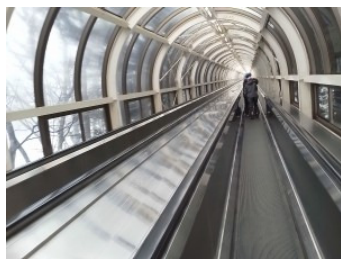


写真 5) 温泉街とスキー場をつなぐ「遊ロード」。



写真 6) おみやげ



写真 7) 外湯「ふるさとの湯」で温泉を満喫。

施設名	野沢温泉スキー場
営業内容	スキー場
住所	〒389-2502 長野県下高井郡野沢温泉村豊郷 7653
TEL / FAX	<ul style="list-style-type: none"> <li>• TEL: 0269-85-3166 (日本の国番号: 81)</li> <li>• FAX: 0269-85-2201 (日本の国番号: 81)</li> </ul>
E-mail	-
URL	<a href="http://www.nozawaski.com/">http://www.nozawaski.com/</a> (English ボタンをクリック)
アクセス	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 車の場合、上信越自動車道豊田飯山 IC より 25 分</li> <li>• 電車の場合 (JR 長野新幹線)、長野駅からバスで 1 時間 15 分</li> <li>• 電車の場合 (JR 飯山線)、戸狩野沢温泉駅よりバスで 20 分</li> </ul>
営業日	2011 年 12 月より 2012 年 5 月 6 日
料金	1 日券: 大人 4,600 円、子供 (中学生以下) 2,100 円、シニア (60 歳以上) 3,500 円。その他の券についてはホームページまで。2012 年 4 月 2 日からは春山料金となります。
お問い合わせ	電話またはファックス
野沢温泉村全般に関する情報	野沢温泉観光協会まで。 <a href="http://nozawakanko.jp/">http://nozawakanko.jp/</a> (English ボタンをクリック)、 FAX: 0269-85-3883、Email: info@nozawakanko.jp

当記事の作成にあたり、長野県商工会連合会様、野沢温泉商工会様、野沢温泉観光協会様、野沢温泉村住民の方々および関係者様一同にご協力をいただきました。ここに心より感謝の意を表します。